



外皮面積を拾う際の注意事項③

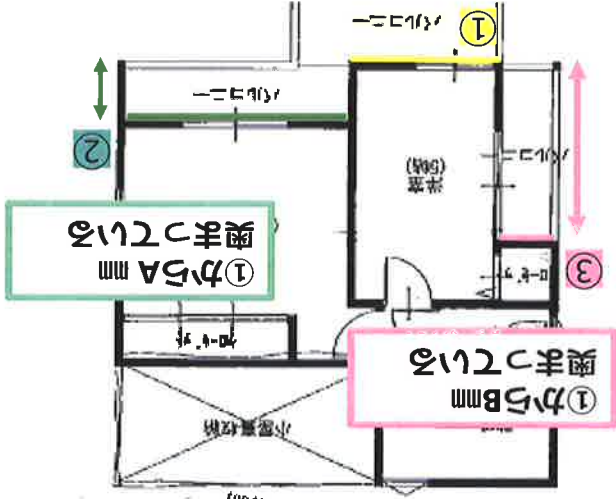
・屋根断熱の場合(桁違いの時)

①の壁を基準(軒高)とした場合、②・③の壁は①の壁面より奥まった位置にあります。この場合、屋根の勾配によって壁の高さが変わってきます。

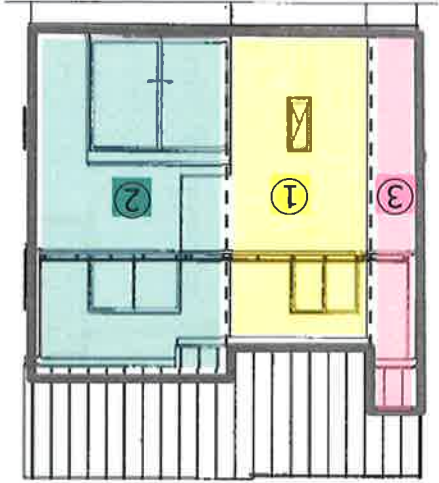
△部の高さは三角関数で求めます

高さ = A(B) × 勾配 / 10

平面図



立面図(正面)



横から見た図

